

厚生労働科学研究費とは

厚生労働科学研究費補助金は、「厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ること」を目的としています。独創的又は先駆的な研究や社会的要請の強い諸問題に関する研究について、競争的な研究環境の形成を行いつつ、厚生労働科学研究を一層振興することとしています。

厚生労働科学研究費のあらまし

Health and Labour Sciences Research Grants

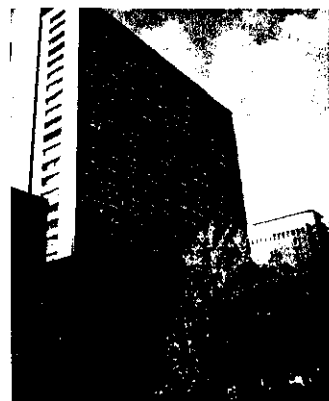
厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

厚生労働科学研究費の概要

少子高齢化の進展、疾病構造の変化、国民を取り巻く社会環境の変化、国民のニーズの多様化・高度化などに的確に対応した厚生労働行政が求められています。

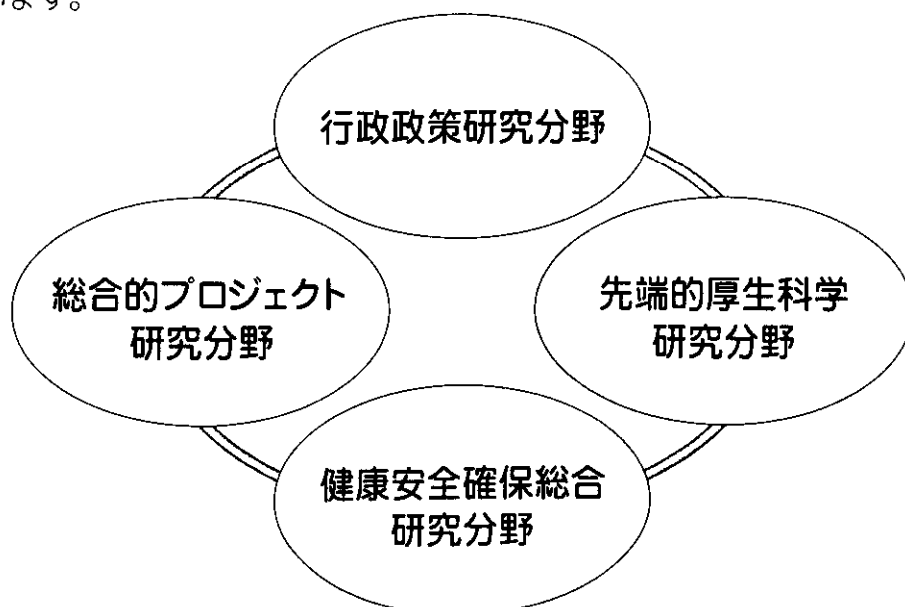
行政施策は、適切妥当な科学的根拠に立脚する必要があります。そのためには、厚生労働省所管の国立施設で研究を行うのみならず、産学官の各分野が協力して新しい知見を生み出す必要があります。厚生労働科学研究は、このような目的の為に、行われる厚生労働省の研究を総称しています。



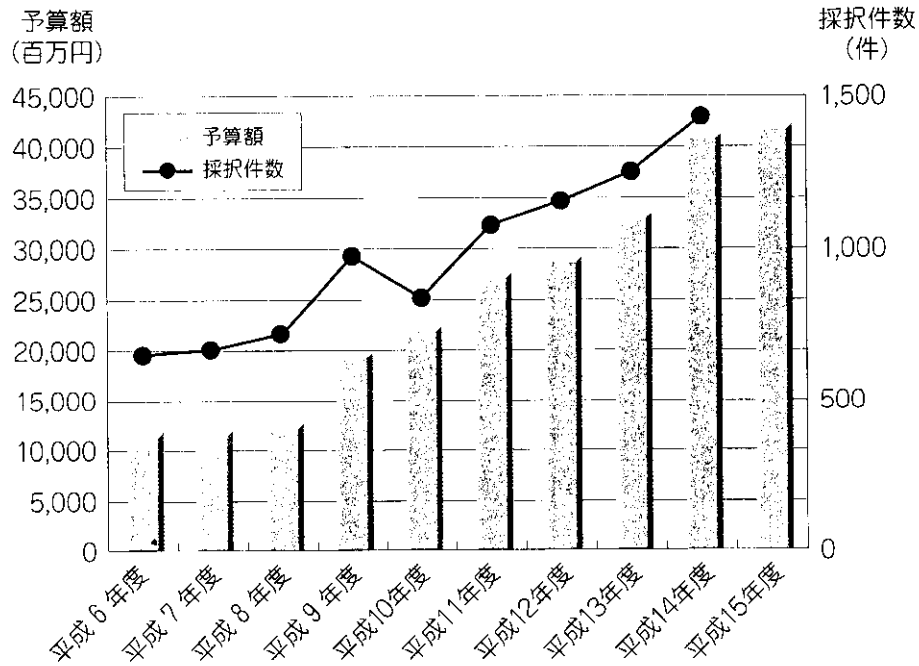
現在の研究費補助の萌芽は、昭和26年度に創設された厚生科学研究費補助金制度です。それが、漸次拡大され、昭和59年度には対がん10カ年総合戦略が始まり、平成7年以降は国全体の科学技術基本計画に基づき、大幅な拡大がみられています。そして、平成15年度には、417億円の研究費により28事業で1,400程度の研究をサポートしています。

厚生労働科学研究の特徴

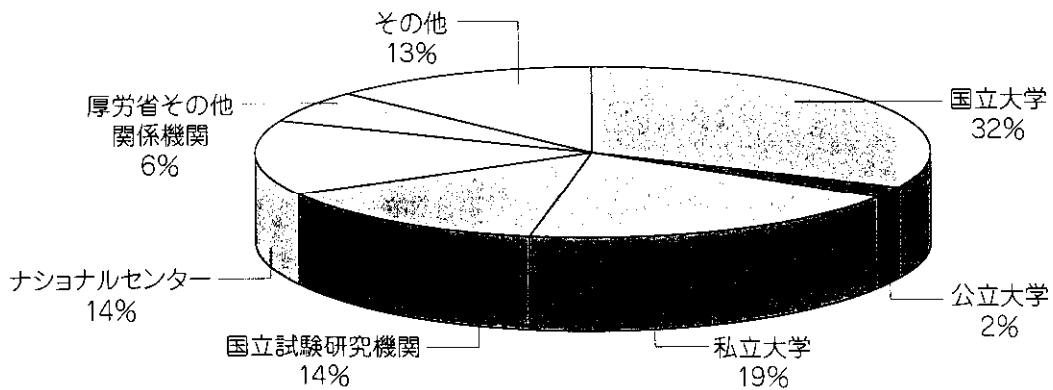
厚生労働科学研究のそれぞれの研究事業は、行政政策研究、総合的プロジェクト研究、先端的厚生科学研究、健康安全確保総合研究の4分野に大別されます。研究事業毎に、国民の健康、福祉、労働面の課題を解決する目的志向型の研究課題設定を行い、その上で、原則として公募により研究チームを採択します。近年は、国民の為の公共財として、より基盤的な研究や、基礎研究の結果を実用化するためにトランスレーショナル・リサーチにも重点が置かれるようになり、ヒトゲノムの解析、再生医療分などに関しても取り組みがなされています。



予算額及び採択件数の推移



予算額及び採択件数の推移



厚生労働科学研究費補助金／主任研究者の所属機関別研究費の場合
(平成14年度)

厚生労働科学研究費補助金／各研究事業の概要

厚生労働省代表番号：03-5253-1111



1 行政政策研究分野

(1) 政策科学推進研究

人文・社会学系を中心とした人口・少子化問題、社会保障分野における情報化の役割及び政策評価のあり方、医療・介護の経済的評価、年金に関する政策科学研究その他厚生労働行政施策の企画立案及び効率的な推進に資することを目的とする研究

担当 政策統括官付政策評価官室

内線 7778

(2) 厚生労働科学特別研究

厚生労働科学の新たな進展に資することを目的とする独創的な研究並びに社会的要請の強い諸問題に関する先駆的な研究

担当 大臣官房厚生科学課

内線 3809

(3) 統計情報高度利用総合研究

統計情報の高度利用の総合的推進に資することを目的とする研究

担当 大臣官房統計情報部保健統計室

内線 7505

(4) 社会保障国際協力推進研究

医療保険・年金、公衆衛生等を含めた広義の社会保障分野における国際協力の在り方、国際協力を推進するための方策等に資することを目的とする研究

担当 大臣官房国際課

内線 7319

総合的プロジェクト研究分野

(1) がん克服戦略研究

がん克服へ向けがんの本態解明及びその臨床応用を図ることを目的とする研究

担当 健康局総務課生活習慣病対策室

内線 2339

(2) 長寿科学総合研究

高齢者の心身の健康の確保及び生活の質的向上に資することを目的とする研究

担当 老健局総務課

内線 3908

(3) 障害保健福祉総合研究

障害者の社会的自立を促進し、生活の質的向上をもたらす総合的な障害保健福祉施策の推進に資することを目的とする研究

担当 社会・援護局障害保健福祉部企画課

内線 3020

(4) 子ども家庭総合研究

乳幼児の障害の予防、母性及び乳幼児の健康の保持増進並びに児童家庭福祉の向上に資することを目的とする研究

担当 雇用均等・児童家庭局母子保健課

内線 7937

(5) ヒトゲノム・再生医療等研究

主要な疾患の遺伝子の解明に基づく個人の特徴に応じた革新的な医療の実現、自己修復能力を利用した再生医療の実現及び生命工学を利用した疾患予防を目的とする研究

ヒトゲノム分野担当 医政局研究開発振興課

内線 2543

再生医療分野担当 健康局疾病対策課

内線 2359

(6) 効果的医療技術の確立推進臨床研究

がん、心筋梗塞・脳卒中等の生活習慣病、痴呆等に関して、より効果的な保健医療技術の確立を目指し、質の高い臨床研究の推進に資することを目的とする研究

がん、心筋梗塞・

健康局総務課

内線 2339

脳卒中等分野担当 生活習慣病対策室

痴呆・骨折分野担当 老健局総務課

内線 3908

小児疾患分野担当 医政局研究開発振興課

内線 2543



3 先端の厚生科学研究分野



(1) 新興・再興感染症研究

新興・再興感染症の予防、診断、治療の向上その他新興・再興感染症対策の推進に資することを目的とする研究

担当 健康局結核感染症課

内線 2379

(2) エイズ対策研究

エイズ対策の確立及びその科学的な推進に資することを目的とする研究

担当 健康局疾病対策課

内線 2357

(3) 感覚器障害研究

感覚器障害の予防、診断、治療の向上、支援機器等の開発により、感覚器障害対策の推進に資することを目的とする研究

担当 社会・援護局障害保健福祉部企画課

内線 3020

(4) 萌芽的先端医療技術推進研究

(ナノメディシン分野) 患者にとってより安全・安心な医療技術の実現を図るため、ナノテクノロジーの医学への応用による非侵襲、低侵襲を目指した医療機器等の開発を目的とする研究
(トキシコゲノミクス分野) ゲノム情報・技術等を活用した医薬品開発スクリーニング法、副作用の解明等の技術開発の推進に資することを目的とする研究

担当 医政局研究開発振興課

内線 2543

(5) 免疫アレルギー疾患予防・治療研究

免疫アレルギー疾患にかかりやすい体質（遺伝性素因）と生活環境（環境因子）などの関係を明らかにすることで、疾病の予防、診断、治療法に関する新規技術の開発等の推進に資することを目的とする研究

担当 健康局疾病対策課

内線 2359

(6) 基礎研究成果の臨床応用推進研究

我が国で生み出された基礎研究成果を臨床現場に迅速かつ効率的に提供していくために必要な技術開発、探索的な臨床研究等の推進に資することを目的とする研究

担当 医政局研究開発振興課

内線 2543

(7) こころの健康科学研究

最先端の神経科学、分子生物学等の技術を用いた精神・神経疾患の病因及び病態の解明、これらの知見に基づいた治療方法の開発等の推進に資することを目的とする研究

担当 社会・援護局障害保健福祉部企画課

内線 3020

(8) 疾患関連たんぱく質解析研究

高血圧、糖尿病、がん、痴呆等の患者と健康な者との間で種類等が異なるたんぱく質を同定し、これに関するデータベースの整備を図ることにより、画期的な医薬品の開発の推進に資することを目的とする研究

担当 医政局研究開発振興課

内線 2543

(9) 身体機能解析・補助・代替機器開発研究

生命工学、情報通信技術等の先端技術を総合的に用いて身体機能の解析を行うことにより、身体機能の補助又は代替に重点を置いた新しい医療機器の開発の推進に資することを目的とする研究

担当 医政局研究開発振興課

内線 2543

(10) 治験推進研究

複数の医療機関による大規模な治験をがん、循環器病等の疾患群ごとに実施するためのネットワークを構築し、医療上必要な医薬品等の開発の推進に資することを目的とする研究

担当 医政局研究開発振興課

内線 2543

(11) 難治性疾患克服研究

根本的な治療法が確立しておらず、かつ、後遺症を残すおそれが少ない難治性疾患について、病状の進行の阻止、並びに患者の身体機能の回復及び再生を目指した画期的な診断法及び治療法の研究開発の推進に資することを目的とする研究

担当 健康局疾病対策課

内線 2356